

公募型プロポーザルの選定結果について

経済産業省より令和3年度第1回「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」（地域理解促進事業）補助金の交付を受けて実施する「自治体新電力のハブ機能化によるエネルギーの構造高度化等に資する調査・研究」の業務委託に係る公募型プロポーザルについて、審査及び評価を実施した結果、委託事業者を選定しましたので、その結果を以下のとおり公表します。

令和3年7月1日

いちき串木野市長 田 畑 誠 一

1. プロポーザルの概要

1) プロポーザルの名称

「自治体新電力のハブ機能化によるエネルギー構造高度化等に資する調査・研究」業務委託に係る公募型プロポーザル

2) プロポーザルの方法

公募型プロポーザル方式

3) 業務概要

ア 業務名：「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」

イ 委託期間

契約の日から令和4年3月16日まで

ウ 業務の概要

①市内の電力需要の将来推計調査

②アンケートによる市内の卒FIT電源量調査

③上記結果を踏まえた自治体新電力での買取量及び売買価格等の販売戦略及び売電スキームの検討

④市民へのエネルギー構造高度化に向けた周知施策の企画立案及び実施

2. 審査及び評価の結果

1) 審査及び評価の方法

当該事業に係る公募型プロポーザル選定委員会において、提案書の内容を総合的

に判断し、決定しました。

2) 審査結果

【採点結果】（８００点満点）

選定結果	提案者	得点
決定	カーボンフリーネットワーク株式会社	469点

【選定理由】

プロポーザル実施要項により提出された提案書について、類似業務の実績、実施方針、工程管理、実施フローおよび見積書などの評価項目ごとの配点に基づき、選定委員が採点（各委員持ち点100点）した評価点数の合計で競う方式により行いました。評価事項を審査し、合計評価点が評価基準に示す満点の5割を超えたことから選定業者を決定しました。

以 上